

日本語科目 講義内容

科目名	Japanese Language and Japanese Culture A (Japanese L&C A/日本語・日本文化A)		
担当者	嶋原 耕一 (Shimahara, Koichi)		
開講学期	春学期	単位数	1 単位

授業の目標

履修のための日本語レベルは問わない。日本語という言語に関連する文化的・歴史的背景や事例を日本語の言葉や表現とともに学び、日本語および日本文化への理解を深めることを目的とする。

授業の内容

日本語の語彙や表記、慣用表現などについて、その背景にある文化的・歴史的なことがらに触れながら学んでいく。授業は英語と簡単な日本語で行われる。講義も行うが、学生同士のディスカッションや調査なども行うため、積極的な参加が望まれる。

授業計画

1. ガイダンス
2. 日本の地理と観光①
3. 日本の地理と観光②
4. 日本のアニメ①
5. 日本のアニメ②
6. 日本の生活習慣①
7. 日本の生活習慣②
8. 茶道①
9. 茶道②
10. 手紙
11. 日本の祭り①
12. 日本の祭り②
13. 期末発表
14. 期末発表

成績評価方法・基準

クラスへの参加度30%,課題・宿題40%,
プレゼンテーション・レポート 30%

テキスト

プリント教材。

参考文献

指定しない。

準備学習・その他(HPなど)

必要な準備学習については、毎回の授業で指示する。

トピックとスケジュールは変更する可能性がある。

科目名	Japanese Language and Japanese Culture B (Japanese L&C B/日本語・日本文化B)		
担当者	嶋原 耕一 (Shimahara, Koichi)		
開講学期	秋学期	単位数	1 単位

授業の目標

履修のための日本語レベルは問わない。日本語という言語に関連する文化的・歴史的背景や事例を日本語の言葉や表現とともに学び、日本語および日本文化への理解を深めることを目的とする。

授業の内容

日本語の語彙や表記、慣用表現などについて、その背景にある文化的・歴史的なことから触れながら学んでいく。授業は英語と簡単な日本語で行われる。講義も行うが、学生同士のディスカッションや調査なども行うため、積極的な参加が望まれる。

授業計画

1. ガイダンス
2. 日本の労働①
3. 日本の労働②
4. 日本の冠婚葬祭①
5. 日本の冠婚葬祭②
6. 日本のスポーツ
7. 日本の音楽
8. 日本のジェンダー問題
9. 茶道①
10. 茶道②
11. 日本のお正月
12. 日本の遊び
13. 期末発表
14. 期末発表

トピックとスケジュールは変更する可能性がある。

成績評価方法・基準

クラスへの参加度30%、課題・宿題40%、プレゼンテーション・レポート30%

テキスト

プリント教材。

参考文献

指定しない。

準備学習・その他(HPなど)

必要な準備学習については、毎回の授業で指示する。